



☎ 笠狭宮跡看板 新調し披露



加世田舞敷野の笠狭宮跡は、日本最初の天皇の祖先・ニギノミコトとコノハナサクヤヒメの宮殿があったと言い伝えられています。9月の台風10号で舞敷野にまつわる神話を紹介した看板が壊れたため、イラストが描かれた看板と案内板を新調し、11月1日、除幕式が行われました。式では、看板の絵と文を担当した地元の美術家のいまきいれやよいさんによる、日本神話を題材にした紙芝居朗読もありました。

☎ 小学生が陸上フェスタで大活躍



11月8日、KKB小学生陸上フェスタ（白波スタジアム、鹿児島市）に南さつまコミュニティスポーツクラブ加入の児童が出場し、男子6年走り幅跳びで1位（5.6m）の福山煌季さん（益山小学校）が大会最優秀選手となったほか、出場児童60人のうち19人が各種目で8位以内に入賞しました。

田布施ソフトボールスポーツ少年団も同大会に出場し、女子5年ジャベリックボール投げで下窪ひなたさんが40.22mの大会新記録で1位となりました。

☎ オリエンテーリングの全国大会開催



11月8日、第29回全日本リレーオリエンテーリング大会が南さつま市で開催されました。

オリエンテーリングとは、地図を使って大自然の中に設置したチェックポイントをたどりながら、定められたコースをどれだけ短時間で走破できるかを競うスポーツです。今回は23の都道府県から約120組が集まり、選手は競技会場の南薩少年自然の家やサンセットブリッジ周辺を走ってタイムを競いあいました。

☎ 野間池でウミガメ談議



11月7日、定置網に掛かったウミガメを保護し、識別タグを付けて放流する活動に取り組む宮内叶^{かのう}さんが野間池公民館（笠沙地域）で「ウミガメ談議」を開催しました。

宮内さんと交流のある、ウミガメ研究の第一人者である亀崎直樹さん（岡山理科大学生物地球学部教授）が、現在のウミガメを取り巻く環境について講演し、約40人の参加者と意見交換を行いました。